

[011] 言語文化論究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/5541>

出版情報：言語文化論究. 11, 2000-03-01. 九州大学言語文化部
バージョン：
権利関係：

個人研究業績一覧 (1998年11月～1999年10月)

〈言語科学系〉

言語科学部門

恒川 元行

- 『アクセス独和辞典』三修社, 1818pp., 1999年3月。(辞書・共著)
- 「検索事例に基づく言語情報のコーパスの検証」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp. 67-76, 九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

江口 巧

- 「“Verb-Particle” 構文の派生について：機能主義的観点から」『言語科学』第34号, pp. 35-50, 九州大学言語文化部言語研究会, 1999年2月。(論文・単著)
- 「前置詞目的語の代名詞化に対する語用論的制約—“Verb-Preposition[+DIR]” 結合に関して」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp. 1-14, 九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

田畑 義之

- 『アクセス独和辞典』, 三修社, 1818pp., 1999年3月。(辞書・共著)
- 「マルチメディア教室でのドイツ語授業」『ドイツ語コミュニケーション能力と発音能力向上のためのメディア教材開発に関する研究』科学研究費補助金研究成果報告書, pp. 3-16, 1999年3月。(論文・単著)
- 「Video: 'Altes' Medium für den neuen Unterricht - Alternative Einsatzmöglichkeiten des Videos-」平成11年度夏期ドイツ語教育研修会 於：関西ドイツ文化センター, 1999年7月。(口頭発表・単独)
- 「Computereinsatz im Unterricht und zum Selbststudium」Asiatische Germanistentagung 於：九

州産業大学, 1999年8月。(口頭発表・単独)

鈴木 右文

- 「コンピュータ利用の英語授業の成績上昇効果について」『英語英文学論叢』第49集, pp. 73-84, 九州大学英語英文学研究会, 1999年2月。(論文・単著)
- 「主題役割繰り上げ」『言語科学』第34号, pp. 21-33, 九州大学言語文化部言語研究会, 1999年2月。(論文・単著)
- 「大学教養教育における映画教育の意義」『言語文化論究』No. 10, pp. 147-160, 九州大学言語文化部, 1999年3月。(論文・単著)
- 「弱い島からの項と非項の取り出しの差について」1999年度第71回日本英文学会, 於：松山大学, 1999年5月。(口頭発表・単独)

山村ひろみ

- 「imperfecto de cortesia y modestia について」*HISPANICA* 42, 日本イスペインヤ学会, pp. 24-35, 1998年12月。(論文・単著)
- 「Rojo(1974)の dislocación temporal — 問題点とその解決にむけて」『言語科学』第34号, 九州大学言語文化部言語研究会, pp. 77-94, 1999年2月。(論文・単著)
- 「スペイン語の imperfecto と時間的限定性」『言語文化論究』No. 10, pp. 11-32, 九州大学言語文化部, 1999年3月。(論文・単著)
- 「estar+gerundio の記述と考察」第45回日本イスペインヤ学会, 於：京都外国語大学, 1999年10月。(口頭発表・単独)

鈴木 敦典

- 「言語資料としてのインターネット・サーチエンジンの利用 — その問題点と可能性 — 」『言

- 語科学』第34号, pp. 61-75, 九州大学言語文化
部言語研究会, 1999年2月。(論文・単著)
- 「DUDEN のドイツ語新正書法コンヴァータに
ついて」『学情 DDJ 通信』第11号 pp. 41-48,
日本ドイツ語情報処理研究会, 1999年5月。(そ
の他・単著)
- 「コンピュータ・ネットワーク用語」『アポロン
独和辞典』第6版 pp. 1751-1754, 同学社, 1999
年2月。(その他・共著)

歴史言語学部門

田島 松二

- 『わが国における英語学研究文献書誌1900-
1996』南雲堂, 1216pp., 1998年11月。(著書・
編著)
- 「わが国の英語学研究100年」『わが国における
英語学研究文献書誌1900-1996』(田島松二編),
pp. 1-96, 南雲堂, 1998年11月。(論文・単著)
- 「19世紀英語における ‘busy (in/with) doing’
構文」『言語科学』第34号, pp. 15-20, 九州大
学言語文化部言語研究会, 1999年2月。(論文・
共著)
- “The Compound Gerund in Early Modern
English”, *The Emergence of the Modern Language
Sciences: Studies on the transition from historical-
comparative to structural linguistics. In honour of
E. F. K. Koerner*, ed. by Sheila Embleton, John E.
Joseph & Hans-Josef Niederehe (Amsterdam
& Philadelphia: John Benjamins), Vol. II, pp. 265-
77, 1999年9月。(論文・単著)
- 「E. F. K. Koerner (ed.), First Person Singular
III: Autobiographies by North American Scholars
in the Language Sciences (Amsterdam and
Philadelphia: John Benjamins, 1998)」*The Kyu-
shu Review* 第4号, pp. 111-14, 九州大学「九
州レビュー」の会, 1999年10月。(書評・単著)
- 「『わが国における英語学研究文献書誌1900-
1996』(1998年11月、南雲堂刊)を編纂して」『日
本中世英語英文学会会報』No. 29, pp. 2-3,
日本中世英語英文学会, 1999年3月。(その他・

単著)

- 「著作紹介『わが国における英語学研究文献書
誌1900-1996』」『九大広報』第6号, p. 17, 九
州大学広報委員会, 1999年5月。(その他・単著)
- 「英語史研究会発足にあたって」『英語史研究会
会報』第1号, pp. 1-2, 英語史研究会, 1999年
5月。(その他・単著)
- 「『わが国における英語学研究文献書誌1900-
1996』(南雲堂、1998年11月刊)を完成して」*QA
Bulletin* No.40, p. 6, 九英会, 1999年9月。(そ
の他・単著)

田中 俊也

- 『英語学用語辞典』(荒木一雄編), 三省堂, 1999
年1月(辞典・分担執筆)
- “A Non-Brugmannian Approach to the Historical
Development of the Germanic Copula: How is
the Suppletion to be Explained?”『言語文化論
究』No. 10, pp. 77-94, 九州大学言語文化部,
1999年3月(論文・単著)

西山 猛

- 「広東語の同類指示と古代漢語の「其」」『言語
文化論究』(言語情報特集号), pp. 43-52, 九州
大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

応用言語学部門

大津 隆広

- 「日本人学習者の述部類照応の理解に関するコ
ンピューターを用いた一考察」『言語科学』第34
号, pp. 1-14, 九州大学言語文化部言語研究会,
1999年2月。(論文・単著)

松村 瑞子

- 「日本語会話におけるポライトネス — Brown
& Levinson (1987)の妥当性を中心に —」『言
語科学』第34号, pp. 51-60, 九州大学言語文化
部言語研究会, 1999年2月。(論文・単著)

井上奈良彦

- 「日本人学生にとって「議論」とは何か」『言語文化論究』第8号, pp. 33-50, 九州大学言語文化部, 1999年2月。(論文・単著)

高橋 里美

- Reassessing L1 Transfer in Second Language Acquisition Research: New Perspectives. 『言語文化論究』No. 10, pp. 51-75, 九州大学言語文化部, 1999年3月。(論文・単著)
- 「CALL を利用しての英語スピーキングおよびライティング授業: 現状と今後の課題」『北海道大学言語文化部研究報告叢書』第33号, pp. 50-59, 北海道大学言語文化部, 1999年3月。(その他・単著)
- 「教室における中間言語語用能力習得の可能性」, 1998年度第9回第二言語習得研究会全国大会(中間言語語用論に関するパネルディスカッション), 於: 名古屋外国語大学, 1998年12月。(口頭発表・単独)

志水 俊広

- 「Wh-movement in second language acquisition: hierarchical accessibility to Subjacency principle」1999年度第3回福岡言語学会 於: 西南学院大学, 1999年7月。(口頭発表・単独)
- 「Current linguistic theory and second language acquisition」第12回国際応用言語学会世界大会シンポジウム 於: 早稲田大学, 1999年8月。(口頭発表・共同)
- 書評「ある言語天才の頭脳」『英語教育』第48巻第7号, pp. 93-94, 大修館, 1999年9月。(その他・単著)

〈言語文化系〉

アジア・アフリカ言語文化部門

岩佐 昌暲

- 『現代中国事典』項目執筆, 岩波書店, 1999年5月。(その他, 単著)

板橋 義三

- 「Some Morphological Parallels between Ainu and Austronesian Mother Tongue, Issue IV, Journal of the Association for the Study of Language in Prehistory, pp. 40-95, 1998年12月。(論文・単著)
- 「混成言語と日本語の形成過程」『比較社会文化』第5号, pp. 41-55, 九州大学大学院比較社会文化研究科, 1999年3月。(論文・単著)

欧米言語文化部門

山内 正一

- 「プロト・エコロジストとしてのワーズワス —〈自然の本〉と〈本の自然〉をめぐる」『英語英文学論叢』第49集, pp. 15-35, 九州大学英語英文学研究会, 1999年2月(論文・単著)

棚瀬 明彦

- 「簡易テキスト・データベース: ヘルダーリン「論文集」 — ドイツ語特殊文字を含む文字列の検索例 —」『独仏文学研究』第49号, pp. 17-21, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月。(論文・単著)

恒吉 法海

- 『生意気盛り』(ジャン・パウル著), 九州大学出版会, 1999年1月。(翻訳, 注, 解題・単著)

高藤 冬武

- 翻訳: バンジャマン・コンスタン『日記』(X)『独仏文学研究』第49号, pp. 73-97, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月。(翻訳・単著)

藤崎 睦男

- 「“Old Times on the Mississippi” — Pilot Wiley と彼の物語」『英語英文学論叢』第49集, pp. 37-53, 九州大学英語英文学研究会, 1999年2月。

太田 一昭

- 「英国宗教改革と演劇統制(1) ヘンリー八世時代」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp. 15-

29, 九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

田中 陽子

—「2人のプロヴァンス人 — セザンヌとアンリ・ポスコ：脱ユマニスム（脱人間中心主義）」『独仏文学研究』第49号, pp. 47-72, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月。(論文・単著)

小谷 耕二

—「『偉大なギャツビー』小考 — 階級とアメリカの夢 —」『言語文化論』第10号, pp. 95-103, 九州大学言語文化部, 1999年3月。(論文・単著)

—“Studies of Southern Literature of America in Japan, 1998”『北九州大学文学部紀要』第58号, pp. 167-194, 北九州大学文学部, 1999年8月。(書誌・共著)

比較言語文化部門

青山 太郎

—「ロシアの性愛論 V. ローザノフ 2.」『言語文化論』No. 10, pp. 133-145 九州大学言語文化部, 1999年3月。(論文・単著)

MICHEL, Wolfgang

— Von Leipzig nach Japan - Der Chirurg und Handelsmann Caspar Schamberger (1623-1706). Iudicium, Muenchen, August 1999. (著書・単著)

—「ヨーロッパに Moxa (もぐさ) を紹介したバタビアの牧師 — ヘルマン・ブショフの生涯と著作について」『日蘭学会会誌 — Bulletin of the Japan-Netherlands Institute』第23巻, 第1号, 1998年10月, pp. 47-63. (論文・単著)

—「Neue Materialien zum medizinischen Personal der VOC-Niederlassung in Japan」『言語文化論』No. 10, pp. 179-194, 九州大学言語文化部, 1999年3月。(論文・単著)

—「古医書に見られる身体図」日本医史学会福岡地方会, 於：福岡, 1998年10月。(口頭発表・単独)

—「膏藥から人体解剖へ — 蘭学における河口家の功績とその位置づけについて」古河歴史博物館, 於：古河, 1998年11月。(口頭発表・単独)

—「外国から学ぶ分権型社会」分権型社会をめざす市民フォーラム, 於：福岡市市民福祉プラザ, 1998年10月。(口頭発表・単独)

—「17世紀の紅毛流医学の形成および特徴について」洋学史学会, 於：京都, 1998年12月(口頭発表・単独)

—“Inner Landscapes – Japan’s Reception of Western Conceptions of the Body.” Symposium “Medicine in Japan and Germany” organised by the Japan Society for the Promotion of Science and Deutsche Gesellschaft der JSPS-Stipendiaten e.V. April 30 and May 1, 1999. 於：Goettingen. (口頭発表・単独)

—「『阿蘭陀外科指南』の背景について」日本医史学会1999年度大会, 1999年5月。(口頭発表・単独)

— Prostratio und Pickelheringsreigen – Engelbert Kaempfers Erlebnisse im Schloss zu Edo und deren Hintergrund. Asiatische Germanistentagung: Schwellenueberschreitungen. 於：福岡, 1999年8月。(口頭発表・単独)

高橋 勤

—「自然と人間がキレるとき — 石牟礼文学への一視点」『フォリオ a — ジャパニーズ・ネイチャーライティング特集』, ふくらみ書房, 1999年2月。(解説・単著)

—「ソローの耳」九州アメリカ文学会, 於：福岡大学, 1999年5月。(口頭発表・単独)

—「ソローにおける身体の論理」日本ソロー学会秋期大会シンポジウム, 於：西南女学院短期大学, 1999年10月。(口頭発表・単独)

福元 圭太

—「エロスの軌跡(6) — 『考察』から「共和国論」へ：ノヴァーリスとトーマス・マン —」『言語文化論』No. 10, pp. 105-118, 九州大学言

- 語文化部, 1999年3月。(論文・単著)
- 「エロスの軌跡(7) — エロスの共和国: ハンス・ブリューナーを読むトーマス・マン(2) —」『独仏文学研究』第49号, pp.35-45, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月。(論文・単著)
- 「エロスの共和国 — トーマス・マンの『ドイツ共和国について』」1998年度日本独文学会西日本支部研究発表会 於: 佐賀医科大学, 1998年11月。(口頭発表・単独)
- 「アブナイ美少年の世界」1999年度九州大学公開講座「超学問のすゝめ」於: 九州大学六本松キャンパス, 1999年10月。(口頭発表・単独)
- 『東ドイツ文学小史』(Wolfgang Emmerich 著) 第8章「転換期の文学」 pp.613-667, 鳥影社, 1999年2月。(翻訳・共訳)
- RAWLINGS, Peter
- *American Writers on Shakespeare 1776-1914*. (London: Ashgate, August 1999)
- “‘Earth’s Immeasurable Surprise’: Philip Larkin and the Urban Sublime”, in *The View from Kyoto: Essays on Twentieth-Century Poetry*, edited by Shoichiro Sakurai (Kyoto, Japan: Rinsen Books Co, December 1998), pp.73-88.
- A Review of Valerie L. Gager, *Shakespeare and Dickens: The Dynamics of Influence*, in *The Yearbook of English Studies*, 29 (January 1999), pp.311-312
- ‘Henry James’s Daisy Miller: A Destructive Realization’, *Kyushu American Literature* (Japan), 39 (December 1998), pp.13-24.
- ‘A Kodak Refraction of Henry James’s “The Real Thing”’, *Journal of American Studies*, 32 (December 1998), pp.447-463.
- ‘Life, Death, and Sex in The Portrait of a Lady’, *Studies in English Language and Literature*, Kyushu University (Japan), In Honour of Professor Masaaki Yoshino, 49 (February 1999), pp.55-72.
- ‘Mythologies of Cultural Decline and Aspects of the Newspaper Industry’, *Studies in Languages and Cultures*, Kyushu University (Japan), 10 (March 1999), pp.161-178.
- ‘Isabel Archer: “Ground in the Very Mill of the Conventional”’, *Australasian Victorian Studies Journal*, 4 (December 1998), pp.114-126.
- (D) Reviews & Review Articles (International Journals: Refereed)
- A Review of Jay Monaghan, *Abraham Lincoln Deals with Foreign Affairs: A Diplomat in Carpet Slippers* (1945), with and Introduction by Howard Jones (Lincoln and London: University of Nebraska Press, 1997) and A.K. McClure, *Abraham Lincoln and Men of War-Times: Some Personal Recollections of War and Politics during the Lincoln Administration*, 4th edn (1892), with an Introduction by James A. Rawley (Lincoln and London: University of Nebraska Press, 1996), *Over Here: A European Journal of American Culture*, 18, No. 2 (December 1998), pp.92-94.
- A Review of John J. Loughlin, editor, *Shakespeare and National Culture* (Manchester and New York: Manchester University Press, 1997) and Ann Thompson and Sasha Roberts, editors, *Women Reading Shakespeare, 1660-1900: An Anthology of Criticism* (Manchester and New York: Manchester University Press, 1997), *Modern Language Review*, 94 (January 1999), pp.158-160.
- A Review of Joel Myerson, editor, *Studies in the American Renaissance: 1996* (Charlottesville, Virginia: University Press of Virginia, 1997), *Journal of American Studies*, 33 (March 1999), pp.100-101.
- A Review of Renee C. Hoogland, *Lesbian Configurations* (New York: Columbia University Press, 1997), *Journal of American Studies*, 33 (March 1999), pp.139-140.
- A Review of Michael P. Spikes, *Understanding*

- Contemporary American Literary Theory* (Columbia, South Carolina: University of South Carolina Press, 1997), *Journal of American Studies*, 33 (June 1999), pp.170-171.
- A Review of Peter Messent, *New Readings of the American Novel: Narrative Theory and its Application*, second edition (Edinburgh University Press: Edinburgh, 1998), *American Studies in Britain*, 80 (June 1999), p.35.
- 'Read Between the Lines to Delve Between the Sheets,' a review of Hugh Stevens, *Henry James and Sexuality* (Cambridge: Cambridge University Press, 1998), *Times Higher Education Supplement*, 16 July 1999, p.28.
- A Review of Michael Anesko, editor, *Letters, Fictions, Lives: Henry James and William Dean Howells* (Oxford: Oxford University Press, 1997), *Journal of American Studies*, 33 (September 1999), pp.352-353 .
- A Review of Alfred Kazin, *God and the American Writer* (New York: Alfred A. Knopf, 1997), *Modern Language Review*, 94 (September 1999), pp.1084-1085.
- A Review of Jonathan Freedman, *The Cambridge Companion to Henry James*, Cambridge Companions to Literature (Cambridge: Cambridge University Press, 1998), *Henry James Review*, 20 (October 1999), pp.300-302.
- (E) Conference Papers
- Kyushu American Literature Society (Annual Conference): 'Henry James and Impersonality', May 1999.
- English Literary Society of Japan Annual Conference (Matsuyama, Japan): 'Reading "The Papers": Henry James and the "New Journalism"', May 1999.
- Institute of English Studies (University of London) Conference: 'Larkin and the 1940's': 'A Separate World: The Novels of Philip Larkin and

Barbara Pym', July 1999.

- The American Literary Society of Japan Annual Conference (Kitakyushu, Japan): 'Henry James and the Unutterable Past', October 1999.

栗山 暢

- 「コップの中の嵐あるいはメディアの中の革命 — ゲーテ『ドイツ亡命者の談話』」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp.77-101, 九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

言語芸術部門

徳見 道夫

- 「メディアとテキスト — シェイクスピアの『ヘンリー五世』の場合」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp.31-41, 九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)

津村 正樹

- 「『ファウスト』論争の意味するもの」『東ドイツ文学』第4号, pp.32-47, 東ドイツ文学会, 1999年4月。(論文・単著)
- 『東ドイツ文学小史』ヴォルフガング・エメリヒ著 (訳担当 pp.7-83, pp.164-216), 鳥影社, 1999年2月。(共訳著・監訳)

阿部 吉雄

- 「ディエゲーシスからミメーシスへ—— 虚構言語における状況定位表現の歴史の変遷 (1) 具体的作品による理論の検証」『独仏文学研究』第49号, pp.23-34, 九州大学独仏文学研究会, 1999年7月。(論文・単著)
- 「ディエゲーシスからミネーシスへ—— 虚構言語における状況定位表現の歴史の変遷(2) 17世紀のディエゲーシスのテキスト (グリーンメルスハウゼンの『ジンプリチシムスの冒険』)」『言語文化論究』(言語情報特集号), pp.53-65, 九州大学言語文化部, 1999年10月。(論文・単著)